

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場会社名 株式会社日本デジタル研究所 上場取引所 東
 コード番号 6935 URL <http://www.jdl.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前澤 和夫
 問合せ先責任者(役職名) 広報担当取締役 (氏名) 浅井 孝男 (TEL) (03)5606-3111
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	7,915	15.1	611	69.7	769	65.2	411	71.2
27年3月期第1四半期	9,325	13.5	2,014	97.3	2,207	63.2	1,430	55.5

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 476百万円(67.0%) 27年3月期第1四半期 1,441百万円(50.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
28年3月期第1四半期	円 銭 12.15	円 銭 -
27年3月期第1四半期	42.18	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
28年3月期第1四半期	百万円 113,958	百万円 80,559	% 70.0
27年3月期	107,822	80,761	74.2

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 79,745百万円 27年3月期 80,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	円 銭 -	円 銭 20.00	円 銭 -	円 銭 20.00	円 銭 40.00
28年3月期	-	-	-	-	-
28年3月期(予想)	-	20.00	-	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,600	4.8	2,400	25.7	2,600	29.1	1,600	35.1	47.19
通期	36,100	4.0	5,550	4.2	5,750	7.4	3,700	1.0	109.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	33,952,089株	27年3月期	33,952,089株
期末自己株式数	28年3月期1Q	45,995株	27年3月期	45,815株
期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	33,906,160株	27年3月期1Q	33,907,463株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

【コンピュータシステム事業】

主力のコンピュータシステム事業におきましては、会計事務所を核に全国の中小企業から成る当社マーケットのさらなる活性化とシェアの拡大に向けて、サイバー会計事務所構想およびJDL Entry Innovation（記帳業務革新）構想を推進しております。

近年、JDL Entry Innovation（記帳業務革新）構想に基づく新しい概念の商品や、リモートオペレーションなど革新的な機能を搭載した製品が広く会計事務所の好感を得る中で、アベノミクスによる景況感の改善や消費増税に伴う駆け込み需要により、当社の最新システムをいち早く利用すべくシステムの買換え時期を前倒す動きが顕著になり、前々期から前期上半期にかけて販売は突出しましたが、前期下半期にはこの状況が一転し、消費増税の反動などから販売は大きく落ち込んで推移しました。

このような状況のもと、本年4月、当社は従来製品のほぼすべてを全面的にリニューアル開発し、顧客から好感されているリモートオペレーション等の革新的な機能をさらに強化し、製品ラインナップを拡充して一斉に販売を開始、これによって需要の喚起に努めましたが、4月および5月においては、前期下半期からの大幅な落ち込みが継続して推移しました。6月に入ると復調の兆しが見え、販売は堅調に推移したものの、当第1四半期の売上高は、昨年の消費税特需等により第1四半期としては過去最高売上となった前年同四半期に比べ、大幅に下回る結果となりました。なお、新規顧客の開拓におきましては、前期と同様、当期も堅調に推移しております。

その結果、当第1四半期の売上高は46億52百万円（前年同四半期比25.5%減）となり、この大幅な減収、および利息収入の減少により、経常利益は5億62百万円（前年同四半期比73.8%減）となりました。

【定期航空運送事業】

定期航空運送事業におきましては、前期において実施した機材の入れ替え〔CRJ700型機（70席）1機の追加導入とCRJ100型機（50席）1機の退役〕、および運航路線の再編により提供座席数が増加したことから、当第1四半期の売上高は32億63百万円（前年同四半期比6.0%増）となりました。損益面におきましては、一昨年来の経費削減策の効果、および営業外収益の増加から、経常利益は2億6百万円（前年同四半期比224.1%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高79億15百万円（前年同四半期比15.1%減）、営業利益6億11百万円（前年同四半期比69.7%減）、経常利益7億69百万円（前年同四半期比65.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億11百万円（前年同四半期比71.2%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりとなっております。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間			
	売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	経常利益 (百万円)	前年同四半期比 (%)
コンピュータシステム事業	4,652	△25.5	562	△73.8
定期航空運送事業	3,263	6.0	206	224.1

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期の財政状態は、次のとおりであります。

総資産は前連結会計年度末と比較して61億36百万円増加し、1,139億58百万円となりました。

増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が3億29百万円、有価証券が5億円それぞれ増加しております。固定資産では、リース資産が33億55百万円、投資有価証券が10億6百万円それぞれ増加しております。

流動負債では、未払金が18億77百万円、賞与引当金が6億26百万円それぞれ増加しております。固定負債では、リース債務が25億79百万円、資産除去債務が4億57百万円それぞれ増加しております。

純資産の部では、利益剰余金は2億66百万円減少、自己資本比率は4.2ポイント減少し70.0%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績は、主力のコンピュータシステム事業において、4月および5月は計画を大幅に下回って推移したものの、6月以降は回復基調で推移しており、第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、下振れ懸念を含みながらも当初予想の範囲内に収まると見通されることから、平成27年5月15日の発表時から変更はありません。

通期の連結業績予想につきましても、コンピュータシステム事業において、平成28年1月から運用が開始されるマイナンバー制度（社会保障・税番号制度）に対応するためのシステム更新需要が相当に見込まれることから、平成27年5月15日の発表時から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）。以下「企業結合会計基準」という。）、
「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）
及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項（4）、連結会計基準第44－5項（4）及び事業分離等会計基準第57－4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,078,394	33,408,383
売掛金	4,890,094	4,953,109
有価証券	17,498,868	17,999,773
商品及び製品	172,965	142,728
仕掛品	515,642	338,287
原材料及び貯蔵品	1,212,118	1,275,854
繰延税金資産	453,949	639,911
短期貸付金	6,500	-
1年内回収予定の長期貸付金	21,500	21,500
その他	962,314	1,394,635
貸倒引当金	△2,316	△2,327
流動資産合計	58,810,032	60,171,856
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,847,435	7,548,114
機械装置及び運搬具（純額）	3,496,719	3,388,181
工具、器具及び備品（純額）	417,712	488,689
土地	11,250,372	11,250,372
リース資産（純額）	11,468,062	14,823,359
その他（純額）	565,602	49,827
有形固定資産合計	34,045,906	37,548,546
無形固定資産		
240,316		238,024
投資その他の資産		
投資有価証券	9,681,150	10,687,289
繰延税金資産	2,449,893	2,484,807
その他	2,603,265	2,836,838
貸倒引当金	△7,835	△8,543
投資その他の資産合計	14,726,475	16,000,393
固定資産合計	49,012,698	53,786,964
資産合計	107,822,730	113,958,821

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	214,862	211,424
短期借入金	600,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	339,000	532,551
リース債務	2,278,628	2,730,079
未払金	2,424,933	4,302,509
未払法人税等	401,312	537,930
賞与引当金	720,637	1,347,579
修繕引当金	252,149	249,557
製品保証引当金	114,567	122,347
資産除去債務	275,813	344,348
その他	281,056	274,320
流動負債合計	7,902,959	11,352,646
固定負債		
長期借入金	1,973,760	1,695,459
リース債務	8,486,239	11,065,893
役員退職慰労引当金	181,680	185,190
製品保証引当金	1,090,596	1,159,231
退職給付に係る負債	6,294,400	6,352,372
資産除去債務	1,131,669	1,588,895
固定負債合計	19,158,344	22,047,041
負債合計	27,061,304	33,399,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,078,000	9,078,000
資本剰余金	12,121,200	12,121,200
利益剰余金	58,696,640	58,430,512
自己株式	△50,229	△50,534
株主資本合計	79,845,610	79,579,178
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,836	21,011
退職給付に係る調整累計額	155,995	144,960
その他の包括利益累計額合計	172,832	165,971
非支配株主持分	742,982	813,982
純資産合計	80,761,426	80,559,133
負債純資産合計	107,822,730	113,958,821

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	9,325,554	7,915,873
売上原価	4,317,035	4,251,800
売上総利益	5,008,518	3,664,073
販売費及び一般管理費	2,993,715	3,052,690
営業利益	2,014,803	611,382
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,429	599
有価証券利息	212,708	90,615
為替差益	-	2,526
受取保険金	17	59,030
雑収入	27,968	40,827
その他	10,500	10,500
営業外収益合計	259,623	204,099
営業外費用		
支払利息	41,341	41,816
為替差損	20,994	-
その他	4,644	4,496
営業外費用合計	66,979	46,313
経常利益	2,207,447	769,168
特別損失		
固定資産除却損	4,327	594
特別損失合計	4,327	594
税金等調整前四半期純利益	2,203,119	768,574
法人税、住民税及び事業税	981,820	503,224
法人税等調整額	△229,082	△217,647
法人税等合計	752,737	285,576
四半期純利益	1,450,382	482,997
非支配株主に帰属する四半期純利益	20,201	71,000
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,430,181	411,997

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	1,450,382	482,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,557	4,174
退職給付に係る調整額	△10,388	△11,035
その他の包括利益合計	△8,831	△6,860
四半期包括利益	1,441,551	476,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,421,349	405,136
非支配株主に係る四半期包括利益	20,201	71,000

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	コンピュータ システム事業	定期航空運送事業	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	6,245,122	3,080,431	9,325,554	—	9,325,554
セグメント間の内部 売上高又は振替高	137	—	137	△137	—
合計	6,245,260	3,080,431	9,325,691	△137	9,325,554
セグメント利益	2,143,674	63,805	2,207,479	△32	2,207,447

(注)1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	コンピュータ システム事業	定期航空運送事業	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	4,652,067	3,263,806	7,915,873	—	7,915,873
セグメント間の内部 売上高又は振替高	119	—	119	△119	—
合計	4,652,186	3,263,806	7,915,992	△119	7,915,873
セグメント利益	562,413	206,773	769,186	△17	769,168

(注)1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。